

中学校1年生 *単元確認テスト* 3学期①		立体の表面積と体積	
組番	名前		/10

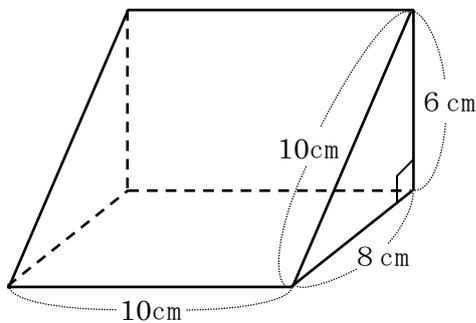
1 次の文章の ( ) の中に、下の [ ] からあてはまる言葉を選び、文章を完成させなさい。  
(1点×3)

立体のすべての面の面積の和を ( **表面積** ) という。また、側面全体の面積を  
( **側面積** ) 、 1つの底面の面積を ( **底面積** ) という。

表面積    体積    底面積    高さ    側面積

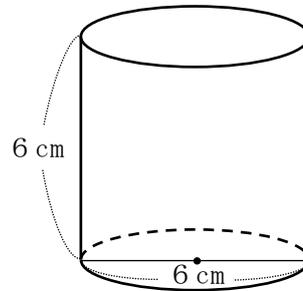
2 次の立体について、表面積と体積をそれぞれ求めなさい。(1点×4)

(1) 三角柱



表面積	<b>288</b> cm <sup>2</sup>
体積	<b>240</b> cm <sup>3</sup>

(2) 円柱

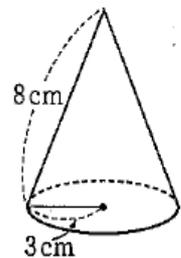


表面積	<b>54π</b> cm <sup>2</sup>
体積	<b>54π</b> cm <sup>3</sup>

3 次の問いに答えなさい。(1点×3)

(1) 底面の半径が 3 cm、母線の長さが 8 cm の円錐の側面積を求めなさい。

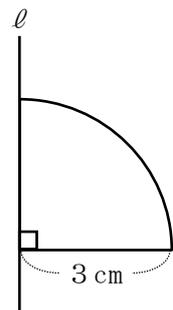
**24π** cm<sup>2</sup>



(2) 右の図のようなおうぎ形を、直線  $l$  を軸として 1 回転させてできる立体の表面積と体積をそれぞれ求めなさい。

表面積 **27π** cm<sup>2</sup>

体積 **18π** cm<sup>3</sup>



中学校1年生 *単元確認テスト* 3学期②		データの活用	
組番	名前		/10

- 1 次の文章の ( ) の中に、下の          からあてはまる言葉を選び、文章を完成させなさい。  
(1点×3)

資料を整理するために用いる区間を ( 階級 )、それぞれの階級に入っている資料の個数をその階級の ( 度数 ) という。また、資料をいくつかの階級に分け、階級ごとにその度数を示して、分布の様子を分かりやすくした表を ( 度数分布表 ) という。

範囲	度数	階級	個数	度数分布表
----	----	----	----	-------

- 2 下の資料は、15人で行ったゲームの得点を表したものである。次の問いに答えなさい。

1, 1, 1, 2, 2, 2, 2, 3, 3, 5, 6, 7, 7, 8, 10 (単位は点)

(1点×3)

- (1) 平均値を求めなさい。

4 点

- (2) 最頻値を求めなさい。

2 点

- (3) 中央値を求めなさい。

3 点

- 3 右の表は、太郎さんのクラス40人のある日の家庭学習時間を度数分布表にまとめたものである。平均値は64分で、太郎さんの学習時間は60分であった。次の問いに答えなさい。(1点×4)

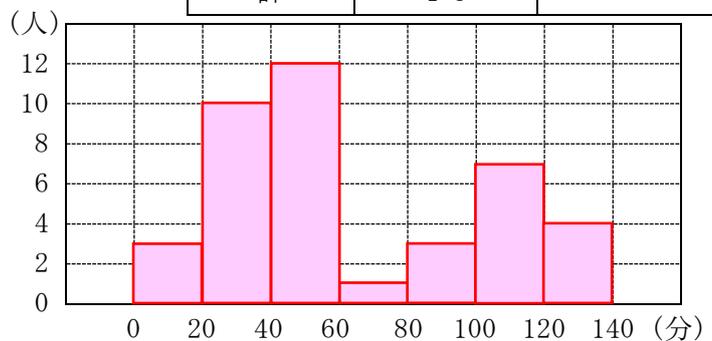
階級(分) 以上 未満	度数 (人)	累積度数 (人)
0～20	3	3
20～40	( <span style="color: red;">10</span> )	13
40～60	12	25
60～80	1	26
80～100	3	( <span style="color: red;">29</span> )
100～120	7	36
120～140	4	40
計	40	—

- (1) 右の表の ( ) の中に、あてはまる数字をかきなさい。

- (2) 中央値が含まれる階級は、何分以上何分未満の階級であるか答えなさい。

40 分以上 60 分未満

- (3) 度数分布表をもとに、ヒストグラムをかきなさい。



- (4) 太郎さんは、「自分の学習時間は平均値より低いので、クラス全体で見ると真ん中より学習時間が少ない」と判断しました。この判断は正しいか、正しくないか、理由と合わせて答えなさい。

太郎さんの学習時間の60分は、40分以上60分未満の階級に入っている中央値より長いので、学習時間が中央値よりも長い方に入るから、この判断は正しくない。